

桑名市議会議長
佐藤 肇 様

第3班 班長
南澤 幸美 印

議会報告会実施結果報告書

開催日時	平成 26年 4月26日(土) 10時00分 ~12時00分		
開催場所	大山田コミュニティプラザ 1階中会議室		
出席議員	班 長	南澤幸美	
	司 会	倉田明子	記録者 石田正子、倉本崇弘
	飯田尚人	伊藤真人	飯田一美
参加人数	27人		
議会報告の概要	1. 開会挨拶 2. 自己紹介 3. 報告・説明 ①平成25年12月・平成26年3月定例会の報告 ②平成26年度の主な予算及び事業概要(議決結果含む) 4. 上記報告・説明に対する質疑応答 5. 意見交換(議会運営や議会活動、市政に関する意見や提言)		
主な意見・要望	【質問事項】 ・新病院の整備について ・ブランド推進事業について ほか 【意見・要望】 ・道路ストック事業について ・高齢化対策について ・ふるさと納税について ・学童保育について ・コミュニティバスのあり方について ・議員定数について ほか		
備 考			

議会報告会記録

【第3班】

(1/3)

開催日時	平成26年4月26日(土) 10時00分 ~ 12時00分	
開催場所	大山田コミュニティプラザ 1階中会議室	
参加人数	27人	
議会報告に対する 質疑応答	質 問	回 答
	【ブランド推進事業について】	
	①ブランド化とはどういうイメージで取り組んでいるのか。議会としてはどう考えているのか。	ブランド推進事業には、PR活動として東京から桑名の魅力等を情報発信する費用も含まれている。議会としては、ブランド推進事業にかかる「桑名市ブランド推進委員会条例」の制定について可決している。この事業については、地に足をつけた取り組みを求める意見が多かったと思われる。
	②ブランド化などもそうだが、事業をきちんと整理する必要があるのではないか。	良い事業もたくさんあるので、議会の中で議論をしていく。
	【新病院について】	
	入札不調になっているが、現在の状況は。	人材不足や人件費の上昇、資材の高騰などの要因でこのような状況になっている。 現在、中堅ゼネコンを含めて聞き取りを行っていると聞いている。
	【その他】	
	①一般会計から特別会計・企業会計への繰り出しはあるのか。	特別会計への繰り出しは行っているが、国民健康保険事業特別会計については、保健事業費への繰り出しは行っていない。また、企業会計への繰り出しは行っている。
	②効果のわからない事業については見直すべき。	決算の認定の際に事業ごとの効果等を確認、評価する「決算事業評価」を実施した。今後も議会の場で提言していく。

参加者からの 意見・要望等	<p>・道路ストック事業については必要な事業なので、予算額を維持すべき。</p>
	<p>・高齢者対策などは個別の担当課で担うだけではなく、総合的な支援が必要なのではないか。</p>
	<p>・議会だよりは無駄ではないか。</p>
	<p>・ふるさと納税についてはもう少し考える必要があるのではないか。</p>
	<p>・大山田東小学校の学童対策を進めてほしい。</p>
	<p>・コミュニティバスのあり方について、見直しが必要(検討会の立ち上げ、廃止、福祉バスへの変更、料金・路線の見直し)</p>
	<p>・議員定数の見直しについて、さらに考えるべき。</p>
	<p>・藤が丘デザイン公園の時計や木のネームなどが壊れている。</p>
	<p>・木が防犯灯の光を遮っている。</p>

